



弟子屈消防出初式での分列行進

年の初めに防火意識を新たに

弟子屈・川湯両消防の出初式



川湯消防出初式ではしご乗り

鋼路管内のトップを切って、弟子屈消防の出初式が1月4日、役場駐車場などで行われました。

消防力の充実・強化と、消防職員の士気高揚を目的に、毎年開催されています。式には、消防職団員や来賓など約100人が出席。役場駐車場を先頭に、消防車10台を含む消防隊が中央通りを行進しました。消防隊の雄姿に、沿道からは拍手が贈られていました。また、長年、消防活動に尽力してきた消防団員の表彰も行われました。

川湯消防出初式は1月6日、川湯消防庁舎前などで行われました。式には、消防職団員や来賓、関係者などが出席し、恒例のはしご乗りの披露などが行われました。はしご乗りでは、鋼路管内一の高さを誇る約8メートルの竹はしごの上でそろいの法被を着た団員が華麗な技を披露し、見物していた皆さんから拍手喝さいがわきました。また、長年、消防活動に尽力してきた消防団員の表彰が行われ、今年1年の防火・防災の意識を新たにしました。

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐかけつけます。お気軽にご連絡ください。



企画財政課企画係 ☎482-2913 (課直通)

12月20日

みんなで楽しいクリスマス会 川湯保育園児がケアサポートまつやまを訪問



川湯保育園(清水節子園長)の園児が12月20日、川湯温泉の高齢者向け住宅・ケアサポートまつやまのクリスマス会に参加しました。

同住宅から招待を受けたもので、3～5歳児クラスの園児が参加。踊りを披露したり楽器を演奏したりしたほか、入居者の皆さんにカードと手作りのストラップをプレゼントしました。お返しにサンタさんから園児へプレゼントがあり、入居者の皆さんはもちろん、園児も楽しいひとときを過ごしました。

1月15日～

厳しい寒さあつての幻想的なイベント 川湯温泉街でダイヤモンドダストパーティー



ダイヤモンドダストパーティーが、今年も1月15日から湯の川園地で始まりました。ダイヤモンドダストパーティーは、氷点下20度以下で見られる氷の結晶を実際に発生させ、皆さんに体感していただく恒例のイベントです。会場周辺には約30,000個のイルミネーションが飾られ、ダイヤモンドダストを際立たせます。

このイベントは、2月28日までの毎日、21時～21時30分に行われています。また、開催期間中の金・土・日曜日には会場で川湯エコミュージアムセンターの皆さんが、雪とダイヤモンドダストの結晶が見られるコーナーを用意しています。皆さんもぜひ、幻想的な光景を楽しんでみませんか。

12月24日

皆さんの命を守るために頑張ります 川湯消防に新しいはしご車を配備



弟子屈消防署川湯支署では、屈折はしご付き消防ポンプ車1台を配備し、12月24日に運用開始式を行いました。

同署にはしご付きポンプ車が配備されるのは36年ぶり。新しいはしご車は、最高25メートルの高さまではしごを到達させることができるほか、はしごが屈折するため電線などを回避して救助個所に接近できるなど、大型ホテルが多い川湯温泉街での有事に備えます。また地表から6メートル下まではしごを下げることもできます。徳永町長は「念願の最新式はしご車となった。人命救助に活躍することを期待する」と話していました。

1月22・23日

多彩な催しで観光客らをお出迎え SL冬の湿原号が川湯まで延長運行



SL冬の湿原号(釧路～標茶間)が、今年も運行を開始しました。

1月22日、23日には川湯温泉駅まで延長運行され、多くの鉄道ファンなどでにぎわう中、さまざまなイベントが行われました。摩周駅での歓迎セレモニーでは、町民体験で乗車する子どもたちが機関士と車掌に花束をプレゼント。摩周湖観光協会の皆さんは、摩周駅で物産展を開催しました。車内では、ネイチャーガイドによるガイドが行われたほか、川湯温泉駅前では「弟子屈の自然に関するてしかが〇×クイズ」も行われ、多くの皆さんが楽しみました。

1月16日

一味違う冬の遊びを満喫 エコミュージアムセンターで親子雪遊び



川湯エコミュージアムセンター主催の「親子で雪遊び～スノーシューで行くアカエゾマツの森～」が1月16日、同センター周辺で行われました。

自然触れ合い行事として企画されたもので、4組13人の親子が参加。イグルー(雪の家)作りを体験したり、スノーシュー(西洋かんじき)を履いて森の中を散策したりと、雪の中で遊ぶ楽しさを体験しました。

町の話題



町の話題



交通安全宣言を行う川原麻里奈さん(左)



早川鶴松選挙管理委員長から記念品を受け取る山本直央さん(左)



小林教育長から記念品を受け取る小原岳矩さん(左)



合井善昭孝子風口タリークラブ会長から記念品の目録を受け取る朝日たまきさん(右)

大人として新たな一歩

第63回弟子屈町成人式



出席者全員で記念撮影

式典では、新成人を代表して須藤佳祐さんと藤本梓さんが「感謝の気持ちを忘れず、成人としての責任と自覚を持って行動していきます」と誓いのことばを読み上げたほか、川原麻里奈さんが望木勝雄弟子屈警察署長を前に、交通安全宣言を行いました。

式典に引き続き、ユースフルネットワークでしかが(山内功丞会長が中心となって祝賀会を開催。豪華な景品を目標としたゲームなどが行われ、新成人の皆さんが楽しんでいました。

式典では、新成人を代表して須藤佳祐さんと藤本梓さんが「感謝の気持ちを忘れず、成人としての責任と自覚を持って行動していきます」と誓いのことばを読み上げたほか、川原麻里奈さんが望木勝雄弟子屈警察署長を前に、交通安全宣言を行いました。

式典に引き続き、ユースフルネットワークでしかが(山内功丞会長が中心となって祝賀会を開催。豪華な景品を目標としたゲームなどが行われ、新成人の皆さんが楽しんでいました。

第63回弟子屈町成人式が1月9日、摩周観光文化センターで行われました。今年、町内では成人を迎えたのは85人。式典にはそのうちの67人が出席しました。華やかな晴れ着や真新しいスーツに身を包んで出席した新成人は、友人との再会や大人としての出発を喜び合っていました。



祝賀会でゲームを楽しむ新成人